

うございます

平成21年



行方市長
坂本 俊彦

明けましておめでとうござい
ます。輝かしい新春を迎え、皆様のご
多幸とご健康を心よりお祈りすると
ともに、市政にお寄せいただいてお
りますご支援ご協力に対して、厚く
御礼を申し上げます。

昨年は原油高により、市内におき
ましても各業種の生産現場を始めと
して、市民生活の隅々まで影響を受
けました。ようやく沈静化の兆しが
見え始めた矢先に、米国に端を發し
た金融危機は、瞬時にして世界各国
を席卷し世界同時不況の感を拭えず、
先行きは不透明な状況にあります。

さて、昨年は行方市が合併し3周
年の節目にあたり市民憲章も制定さ
れました。昨年の11月には国民文化
祭いばらき2008の関連事業が市
内各所で行われました。様々な事業
も市民の皆様、団体の皆様の参画に
より、盛大に行われ市民の皆様はも
とより市外から訪れた皆様にも行方
市の魅力を知っていただけたことと
思います。

現在、平成21年度の予算編成を進
めておりますが、依然として財政状
況は厳しいものがあります。限られ
た財源の中で、事業の選択と集中、
費用対効果の確認を基本に予算編成

を行っておりますが、将来に責任の
ある持続可能な行政運営を進めるた
めにも、行財政改革を推進しながら
引き続き健全財政の確立と財政規律
の維持に努めてまいります。

昨年9月には学校等適正配置実施
計画案を策定し、市内各小学校18ヶ
所、各地区3ヶ所において説明会を
実施いたしました。市民の皆様から
賜ったご意見につきましては、でき
る限り計画に反映してまいりたいと
思います。市民の皆様方におかれま
しては、適正配置計画の趣旨をご理
解いただきまして、この計画が目標
どおり実現できますようご協力をよ
ろしくお願い申し上げます。

また、平成21年も引き続き、道路・
下水道、保健福祉・環境など、社会
基盤の整備、生活環境改善に取り組
んでまいりますので、市民の皆様の
一層のご理解ご協力をお願い申し上
げます。

新しい年が、市民の皆様にとって
希望に満ち、笑顔輝く一年になりま
すよう心よりお祈り申し上げ、新年
のごあいさつとさせていただきます。

明けまして おめでと



行方市議会議長
平野 晋一

明けましておめでとうございませう。市民の皆様には、平成21年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、国内外で様々なことが起こりました。中国製冷凍ギョーザによる薬物中毒事件をはじめとした食品に関する事件や、詐欺事件、凶悪事件が多発しました。また、岩手・宮城内陸地震などの自然災害がありました。これらは、安全で安心な生活を望む私たちにとって誠に悲しい出来事でした。一方、北京オリンピックでは、日本人選手の活躍が、私たちに大きな感動や夢を与えてくれました。

さて、わが国の財政は依然厳しいとされ、国は、三位一体改革により「効率的で小さな政府」を目指しています。もとより、この改革は、地方自治体の裁量性を高めるための改革とされており、私たちにとって歓迎すべきところですが、地方への税源移譲など税制抜本改革が、目的どおり確実に実行されなければ、単に地方の切捨てに終わる危険性もはらんでいると感じています。

行方市は、昨年9月で合併3周年を迎えました。このような中、教育

環境などの社会基盤整備を喫緊の課題として促進しなければなりません。市の財政状況は厳しく、政策の選択を迫られるのは必至です。しかし、私たちは、本格的な地方分権時代を視野に入れ、効率的な行財政運営の中から必要な事業を実現するため、広範にわたり議会の監視機能を高めていかなければなりません。

昨年から続く、不安定な経済状況の中で、皆様方の生活も一段と厳しさを増しているものと拝察いたしますが、市議会は、皆様方の代弁者として「市民のための行財政改革」や「誰もが将来にわたって、安心して暮らせる」まちづくりに向け、精一杯の努力をしてみたいと思います。今後とも、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、今年一年が、市民の皆様にとりまして幸せ多い年でありますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

